

断層変位を考慮した橋梁等構造物の耐震設計に関する研究成果報告会 プログラム

日時：令和3年11月15日（月）
場所：ZOOMによるオンライン報告会
司会：片岡（国総研）



- | | |
|--------------------------------------------------|----------------|
| 09:30-09:40 (10) 開会挨拶 | 耐震基準小委員会 秋山委員長 |
| 09:40-09:50 (10) 主旨説明 | 片岡主査（国総研） |
| 09:50-10:00 (10) 要求性能の検討 | 篠田委員（土研） |
| 10:00-10:45 (45) 特別講演 1 | 上田様（電中研） |
| 「断層模型実験による地表地震断層の出現形態に関する検討」 | |
| 10:45-11:30 (45) 活断層情報と断層変位 | 吉見委員（産総研） |
| 11:30-11:40 (10) 質疑応答 | |
| 11:40-12:40 (60) 休憩 | |
| 12:40-13:00 (20) 砂箱実験と近年の地表地震断層分布にみる変動帯と断層歪裂帯 | 吉見委員（産総研） |
| 13:00-13:20 (20) 地表面変動の評価 | 酒井委員（法政大） |
| 13:20-13:40 (20) 長周期パルスの影響範囲 | 山田委員（ニュージェック） |
| 13:40-14:00 (20) 地盤の相対変位の影響を考慮した俵山大橋に対する地震応答解析 | 梶田委員（九州大） |
| 14:00-14:20 (20) 慣性力および断層の出現位置，交差角の影響 | 松崎委員（防衛大） |
| 14:20-14:40 (20) 断層変位の影響を受けにくい構造形式の概念 | 小野寺委員（鉄道総研） |
| 14:40-14:50 (10) 質疑応答 | |
| 14:50-15:00 (10) 休憩 | |
| 15:00-15:45 (45) 特別講演 2 | 西田様（国総研） |
| 「地盤変状の影響を最小化する新阿蘇大橋の構造的配慮と工夫」 | |
| 15:45-16:10 (25) 対策法①断層変位に対する現行基準の考え方と既往の被害事例の分析 | 鍋島委員（長大） |
| 16:10-16:25 (15) 対策法②各種構造物の断層変位対策の事例 | 松崎委員（防衛大） |
| 16:25-16:40 (15) 対策法③影響を受けにくい構造形式の提案 | 小野寺委員（鉄道総研） |
| 16:40-17:10 (30) 対策法④安全性・復旧性を高める具体策の提案 | 鍋島委員（長大） |
| 17:10-17:20 (10) 質疑応答 | |
| 17:20-17:25 (5) 閉会挨拶 | 地震工学委員会 酒井副委員長 |